



真剣に学ぶ子 心の美しい子 健康でたくましい子

Let's fly tomorrow



衣丘小だより18号 令和8年10月9日

★前期の実りを後期の成長へ★

10月9日(金)に前期終業式を行いました。代表児童のスピーチの後、この半年間の子どもたちの成長を振り返るとともに、後期に向けて大切にしてほしいことを伝えました。

みのり組は、元気な挨拶や時間を意識した行動ができるようになり、進んで学習に取り組む姿がたくさん見られました。**はるみ組**は、ルールを守りながら友達と協力し、自分たちで考えて行動する力が伸びてきました。

1年生は、自分たちで考えて行動できることが増えました。発表も上手になり、活を送る姿がたくさん見られました。

2年生は、自分のことだけでなく友達や周りのことにも目を向けて行動できる人が増えました。また、学習でも自分の考えを進んで伝えられるようになり、大きな成長を感じています。

3年生は、友達や先生の話をよく聞き、みんなで学び合いながら落ち着いて学習に取り組めるようになりました。学年集会では、学級代表を中心に学年の目標をみんなで達成しようと取り組みました。

4年生は、自分たちの力で学級や学年をよりよくしようとする姿がたくさん見られるようになりました。係活動や行事でも、一部の人だけでなく、みんなで声をかけ合いながら取り組む姿に大きな成長を感じています。

5年生は、野外学習や委員会活動を通して、自分の役割や責任を意識して行動できる人が増えました。学年訓「ご縁」を愛合言葉に、高学年として学校を支えようとする姿に成長を感じています。

6年生は、最高学年として下級生や学校のために行動する姿がたくさん見られました。フレンドリータイムや通学団、委員会活動などで学校を支えようとする姿に大きな成長を感じています。また、学習や生活の面でも、自分からよりよくなろうと努力する人が増えました。さらに、6年生には「努力はたし算、協力はかけ算」を意識し、仲間と力を合わせながらさらに成長してほしいです。

前期は、各学年とも、この半年間で大きな成長が見られました。後期にみなさんに大切にしてほしいことは、「もっと知りたい」「やってみたい」「解決したい」という気持ちです。学習でも生活でも、自ら問いを見付け、自ら学ぼうとする姿勢を大切にしながら、一人一人がさらに成長することを期待しています。



【代表児童スピーチ】



前期を振り返ると、子どもたちは学習や生活、行事など様々な場面で力を伸ばし自信を積み重ねてきました。その成長の背景にはご家庭での温かい見守りや励ましがあります。ありがとうございました。後期も子どもたち一人一人の「もっと知りたい」「もっとよくなりたい」という思いを大切にしながら、主体的に学び仲間とともに成長できる学校づくりを進めてまいります。

★避難訓練～訓練から見た課題を次へ～★

10月6日(火)に休み時間に地震が発生したことを想定した避難訓練を実施しました。教室だけでなく、運動場や廊下など、子どもたちがそれぞれの場所で過ごしている状況での訓練だったため、一人一人が自分で判断して行動することが求められました。訓練の中では、真剣に取り組む姿が多く見られた一方で、避難中や集合後の話し声も見受けられました。大切なのは、訓練を通して課題に気付き、次に生かすことです。いつ起こるか分からない大地震に備え、自分の命と仲間の命を守る行動ができるよう引き続き指導してまいります。

